



「よさ」を確かめ可能性を見出す後期後半に

ホップ・ステップからいよいよジャンプの、そして年間のまとめと次年度の進級・進学に備える後期後半が始まりました。後期後半は、一年間の総まとめ、総仕上げをして、一人ひとりが自分のよさと可能性を見出すときです。私たち教職員は、この一年間で子どもたちがどう成長したか、次の年度に期待することは何かを具体的に見出し、希望や目標を高くもって新たな年度に向かうようリードしていきたいと考えます。

そのために、後期後半は以下の点に重点を置いて、教育・指導を進めてまいります。

- ① 学習では、この一年間の学習を振り返り、基礎的・基本的な知識・技能を一人ひとりに確実に習得させるようにします。学習が遅れがちな子どもには、授業の中で個別指導を重点的に行ったり、必要であれば放課後に補習を実施したりしながら、学習内容の確実な定着を目指します。
- ② 一年間の締めくくりを感謝の気持ちで終われるよう、友達のよさやお世話になったことなどや自分がみんなのために尽くしたことなどを互いに認め合う機会をもつようにします。
- ③ 各学年では、この一年間の出来事を振り返り、集団として成長したこと、皆で協力したこと、それによって成し遂げたことなどを確認します。

このような学習や経験を通して、自分や自分たちのよさを改めて見出し確認するとともに、次の学年や中学校に向けての希望や意欲を語り合えるようにしていきます。

ご家庭におかれましても、この一年がどのような学年であったか、よさ・努力・工夫などを話し合い、それらを次年度にどうつなげるかを確認していただければと思います。

後期後半もよろしくお願いいたします。

《子どもたちの様子》



全校集会で「猪と月」という昔話をしました。子どもたちは一生懸命に話を聞いてくれました。



席書会の表彰も行いました。



1年生がさっそくグラウンドでスキートの練習をしていました。



読み聞かせ（5年生）